

## 「解答例」・「出題の意図」

選抜区分	2021年度（選抜区分：学校推薦型選抜） 経済学部（科目名：小論文）
------	---------------------------------------

学校推薦型選抜小論文では、中室牧子著『「学力」の経済学』から一部を抜粋して課題文としました。この課題文は、子どもの学力を上げるための方法を、科学的根拠に基づいて検討している箇所です。平易な文章で書かれていますが、読解するためには、仮説やその検証結果を論理的に解釈する必要があります。

設問1および設問2は、課題文の内容を十分に理解した上で、制限された字数内で簡潔に要約する力を試す設問です。課題文の中で展開されている論理を理解することが求められます。設問3は、課題文の内容を踏まえたうえで、自身の考えを文章で論理的に表現する力を試す設問です。

### 設問1 解答例

「目の前ににんじん」	作戦は、人間のもつ「目先の利益
が大きく見えてしまう性質」	を利用している。人間は、
遠い将来のことなら賢い選択ができて	も、近い将来のこ
とは賢い選択ができない。例えば、	子どもは、半年後に
もらう5000円のお年玉の受け取りを	1週間我慢すると
5500円になる場合、1週間我慢して	5500円を受け取るこ
とを選択できるが、明日にもらう	5000円のお小遣いの受
け取りを1週間我慢すると5500円	になる場合は、我慢せ
ずに明日の5000円のお小遣いを	受け取ることを選択して
しまう。	

この設問に解答するためには、「目の前ににんじん」作戦が、人間のもつ「目先の利益が大きく見えてしまう性質」を利用していることに言及しなければなりません。この性質は、遠い将来のことなら賢い選択ができて、近い将来のことは賢い選択ができないということです。本文中では、賢い選択ができる例として半年後にもらえるお年玉の例を、賢い選択ができない例として、明日もらえるお小遣いの例を挙げています。

設問2の解答例

フ	ラ	イ	ヤ	ー	教	授	が	行	っ	た	実	験	の	内	容	は	次	の	2	つ	で	あ	る	。	
1	つ	は	「	ア	ウ	ト	プ	ツ	ト	」	、	す	な	わ	ち	学	力	テ	ス	ト	や	通	知	表	
の	成	績	な	ど	を	よ	く	す	る	こ	と	に	ご	褒	美	を	与	え	る	と	い	う	も	の	
で	あ	る	。	も	う	1	つ	は	「	イ	ン	プ	ツ	ト	」	、	す	な	わ	ち	本	を	読	む	
な	ど	の	こ	と	に	ご	褒	美	を	与	え	る	と	い	う	も	の	で	あ	る	。	実	験	の	
結	果	、	イ	ン	プ	ツ	ト	に	ご	褒	美	を	与	え	た	子	ど	も	た	ち	は	、	学	力	
テ	ス	ト	の	結	果	が	よ	く	な	り	、	ア	ウ	ト	プ	ツ	ト	に	ご	褒	美	を	与	え	
た	子	ど	も	た	ち	は	、	よ	く	な	ら	な	か	っ	た	。									

この設問に解答するためには、フライヤー教授が行った、ご褒美の因果効果についての、2種類の実験の内容と結果を簡潔に要約しなければなりません。2つの実験は、「インプット」と「アウトプット」のどちらにご褒美を与えるかについて大きく異なりますので、これらの点について言及が必要となります。また、実験結果の説明は、それぞれの実験において、ご褒美が学力テストの結果にどのような影響を与えたかについて言及されていなければなりません。

設問3

解答例①

子	ど	も	を	勉	強	さ	せ	る	た	め	に	ご	褒	美	で	釣	る	こ	の	利	点	は	。		
勉	強	す	る	こ	と	を	先	送	り	さ	せ	ず	、	適	切	に	工	夫	す	れ	ば	、	学	力	
の	改	善	に	つ	な	が	る	具	体	的	な	行	動	を	促	す	こ	と	が	で	き	る	点	で	
あ	る	。	こ	れ	に	よ	っ	て	学	力	が	向	上	す	る	こ	と	が	わ	か	っ	て	い	る	。
一	方	、	欠	点	と	し	て	、	ご	褒	美	の	よ	う	な	外	的	イ	ン	セ	ン	テ	ィ	ブ	
は	、	好	奇	心	や	関	心	に	よ	っ	て	も	た	ら	さ	れ	る	、	内	的	イ	ン	セ	ン	
テ	ィ	ブ	を	失	わ	せ	る	可	能	性	が	指	摘	さ	れ	て	い	る	。						
私	は	子	ど	も	を	勉	強	さ	せ	る	た	め	に	ご	褒	美	で	釣	る	こ	の	に	反	対	
で	あ	る	。	子	ど	も	を	勉	強	に	向	か	わ	せ	る	ご	褒	美	と	は	親	や	先	生	
な	ど	が	与	え	る	疑	似	的	な	勉	強	の	利	益	や	満	足	で	あ	り	、	子	ど	も	
が	大	人	に	な	っ	て	も	与	え	続	け	て	く	れ	る	人	が	い	る	と	は	限	ら	な	
い	。	将	来	的	に	は	ご	褒	美	を	与	え	て	く	れ	る	人	が	い	な	く	と	も	勉	
強	へ	向	か	え	る	よ	う	に	、	内	的	イ	ン	セ	ン	テ	ィ	ブ	に	よ	っ	て	勉	強	
で	き	る	こ	の	の	ほ	う	が	重	要	で	あ	る	。	よ	っ	て	ご	褒	美	で	釣	る	方	
法	は	内	的	イ	ン	セ	ン	テ	ィ	ブ	を	失	わ	せ	て	し	ま	う	可	能	性	が	あ	り	
、	弊	害	の	ほ	う	が	大	き	い	の	で	は	な	い	だ	ら	う	か	。						

解答例②

子どもを勉強させるためにご褒美で釣ることの利点は、
勉強することを先送りさせず、適切に工夫すれば、学力
の改善につながる具体的な行動を促すことができる点で
ある。これによって学力が向上することがわかっている。
一方、欠点として、ご褒美のような外的インセンティブ
は、好奇心や関心によってもたらされる、内的インセン
ティブを失わせる可能性が指摘されている。
私は子どもを勉強させるためにご褒美で釣ることに賛
成である。多くの子どもにとって、学びへの好奇心や関
心は、ある程度の勉強を試してみることで、はじめて育ま
れるものではないだろうか。もしそうであれば、子ども
をご褒美などで勉強に向かわせることで、勉強すること
の内的インセンティブを育むことができる。むしろ、ご
褒美を利用せずに子どもを勉強に向かわせられず、学び
への好奇心や関心に気づく機会を提供できないことの弊
害のほうが大きいのではないだろうか。

この設問に適切に解答するためには、まず課題文に書かれている、子どもを勉強させるためにご褒美で釣ることの利点と欠点を要約しなければなりません。ご褒美で釣ることの利点として、勉強することを先送りさせない点や、適切に工夫すれば、学力の改善に結びつく行動を促す点をおさえる必要があります。また欠点として、好奇心や関心によってもたらされる内的インセンティブを失わせてしまう可能性がある点をおさえる必要があります。

それらの利点と欠点をふまえた上で、子どもを勉強させるためにご褒美で釣ることの賛否について、あなたの考えを説明することが求められます。解答例①は、ご褒美で釣る方法にはご褒美を与えてくれる人が必要だが、そのような人はいつまでもいるとは限らないという考え方から、ご褒美で釣ることに反対を主張しています。また解答例②は、子どもの内的インセンティブを育むためには、ご褒美で釣ってでも、まずは勉強に向かわせたほうがよいという考え方から、ご褒美で釣ることに賛成を主張しています。唯一の解答はなく、課題文と整合的な範囲で多様な解答が許容されます。設問に対して適切に論じていること、自身の考え方を適切に表現していることが大事です。